

沼田市立小中学校トイレ洋式化に係るサウンディング型市場調査実施結果について

1 調査概要

沼田市立小中学校トイレ洋式化について、学校環境における公平性を図り早期に整備可能な整備手法・公募条件等を検討するため、民間事業者の皆様と直接対話を実施いたしました。

2 サウンディング型市場調査の実施

令和3年10月13日（水）～令和3年10月19日（火）

3 サウンディング型市場調査参加状況

- ・ 9者

4 サウンディング型市場調査の主な意見

- ・ 部材、製品供給が滞り、欠品の恐れがある。なるべく早く発注して在庫を確保したい。
- ・ 床、配管工事をする場合、夏休み中の工期だと1校から2校が限界である。
- ・ 想定されるトイレの数、生徒の数を教えてほしい。また、同時使用率、現場のタンクを確認したい。
- ・ 工期が長くなると人件費により工事費が高くなる
- ・ 公募条件は、絞った方が良い。
- ・ コスト的にスケールメリットがほしい。
- ・ エアコンのようにグループ分類するのが間違いないのではないか。
- ・ 現在設置されている洋式トイレを残すことはできる。
- ・ 建具の内開きか外開きでトイレ個数が変わる可能性がある。
- ・ 温水洗浄付便座をつける場合とつけない場合では価格が全然違う。
- ・ 小便器も変えた方が良い。
- ・ 便座消毒液があった方が良い。
- ・ トイレトペーパーの位置が変わる。
- ・ 和式も一つ残しておいた方が良いのではないか。ただその場合、乾式だと掃除が大変である。
- ・ 配管も伏せ直さなければならないか。一部新しくすると古いところから漏れる可能性がある。
- ・ 建物の竣工図を見せてほしい。
- ・ 暖房便座は電気使用量が上がり、コンセントが別途必要になる。
- ・ 市は、学校施設をあとどれくらいの使用するのか教えてほしい。
- ・ 結局全部やり直した方が将来的に良いのではないか。

- 和式を残しても特定の子しか使わずほとんどの子が使わないのではないか。
- 20～30年経っている配管は変えた方が良い。
- オストメイトも考慮する必要がある。
- 音、ほこり、においが出る工事は土日に行い、その他は平日工事もあり得る。
- 一度現地調査をさせていただきたい

5 今後について

今回のサウンディング型市場調査結果を踏まえ、ご提案いただいたことを参考に、事業化に向け、検討を進めて参りたいと考えております。